

報道関係各位

2021年7月28日

株式会社グリーンパワーインベストメント
北海道電力株式会社
日鉄エンジニアリング株式会社
井本商運株式会社
エア・ウォーター株式会社
京セラコミュニケーションシステム株式会社

国内初の洋上風力発電の余剰電力による 水素製造および利活用に向けた調査事業を開始

株式会社グリーンパワーインベストメント（以下、GPI）ほか5社は、石狩市、札幌市、一般社団法人石狩環境エネルギー産業推進会議の協力のもと、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）が公募した2021年度「水素社会構築技術開発事業／地域水素利活用技術開発／水素製造・利活用ポテンシャル調査」へ応募し、委託事業の採択を受けました。

本調査では、GPIが北海道の石狩湾新港で建設中の洋上風力発電所から発生する余剰電力を活用した水素製造を見据え、「大規模洋上風力発電所」「大規模蓄電池」「水電解装置」の一体的な運用による効率的な水素製造（地産）、石狩市・札幌市等の地元地域での水素利活用（地消）、並びに北海道内・道外との水素輸送について、技術・経済・制度等の課題を抽出し、余剰電力からの水素製造、地産地消の実装を推進してまいります。

<事業概要>

https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101462.html

<事業実施期間>

2021年8月～2023年2月

<各社の役割分担>

① 株式会社グリーンパワーインベストメント

調査全体の取りまとめ、水素製造に用いる余剰電力量の推計、石狩市・札幌市および周辺地域におけるモビリティ・建物等への水素利活用ポテンシャル調査、水素利活用トータルシステムの実現性調査

- ② 北海道電力株式会社
火力発電所での水素利活用ポテンシャル調査
- ③ 日鉄エンジニアリング株式会社
水素製造設備の検討、水素製造量シミュレーション
- ④ 井本商運株式会社
北海道外との水素輸送方法の検討（内航船輸送）
- ⑤ エア・ウォーター株式会社
北海道域内における水素輸送方法の検討
- ⑥ 京セラコミュニケーションシステム株式会社
データセンターにおける水素利活用の検討



参考：石狩市「平成 28 年度水素戦略構想」

https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/uploaded/life/32927_50141_misc.pdf

■本件に関する問い合わせ

株式会社グリーンパワーインベストメント

gpi_info@greenpower.co.jp

北海道電力株式会社

広報部 011-251-4076

日鉄エンジニアリング株式会社

サステナビリティ・広報部 広報室 03-6665-2366

井本商運株式会社

管理部 078-322-1600

エア・ウォーター株式会社

広報・IR部 06-6252-3966 info-h@awi.co.jp

京セラコミュニケーションシステム株式会社

広報宣伝部 webmaster@kccs.co.jp